

2【四半期財務書類】

(1)【四半期連結財務諸表】

①【四半期連結貸借対照表】

		前連結会計年度 2024年12月31日 (単位：千米ドル)	前連結会計年度 2024年12月31日 (単位：百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 2025年3月31日 (単位：千米ドル)	当第1四半期 連結会計期間末 2025年3月31日 (単位：百万円)
資産の部					
流動資産					
現金及び預金		9,180	1,373	1,331	199
売掛金		474	71	504	75
未収入金		209	31	219	33
その他		491	73	442	66
流動資産合計		10,354	1,548	2,496	373
固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物		532	80	524	78
減価償却累計額		△ 220	△ 33	△ 252	△ 38
建物及び構築物（純額）		313	47	271	41
工具、器具及び備品		261	39	256	38
減価償却累計額		△ 217	△ 33	△ 222	△ 33
工具、器具及び備品（純額）		44	7	34	5
有形固定資産合計		356	53	305	46
投資その他の資産					
関係会社株式		9,259	1,384	9,285	1,388
投資有価証券		—	—	5,974	893
投資その他の資産合計		9,259	1,384	15,259	2,281
固定資産合計		9,615	1,438	15,564	2,327
資産合計		19,970	2,986	18,060	2,700

		前連結会計年度 2024年12月31日 (単位：千米ドル)	前連結会計年度 2024年12月31日 (単位：百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 2025年3月31日 (単位：千米ドル)	当第1四半期 連結会計期間末 2025年3月31日 (単位：百万円)
負債の部					
流動負債					
買掛金		23	3	40	6
短期借入金		413	62	400	60
未払金		2,465	369	2,515	376
未払費用		802	120	771	115
その他		184	28	202	30
流動負債合計		3,887	581	3,930	588
固定負債					
長期借入金		740	111	734	110
その他		133	20	98	15
固定負債合計		874	131	832	124
負債合計		4,761	712	4,762	712
純資産の部					
株主資本					
資本金		2,334	349	2,334	349
資本剰余金		489,382	73,172	489,382	73,172
利益剰余金		△ 442,064	△ 66,097	△ 443,285	△ 66,280
株主資本合計		49,651	7,424	48,430	7,241
その他の包括利益累計額					
為替換算調整勘定		△ 34,442	△ 5,150	△ 34,270	△ 5,124
その他有価証券評価差額金		-	-	△ 862	△ 129
その他の包括利益累計額 合計		△ 34,442	△ 5,150	△ 35,132	△ 5,253
新株予約権		-	-	-	-
非支配株主持分		-	-	-	-
純資産合計		15,209	2,274	13,298	1,988
負債純資産合計		19,970	2,986	18,060	2,700

②【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

		前第1四半期連結累計期間 自 2024年1月1日 至 2024年3月31日 (単位：千米ドル)	前第1四半期連結累計期間 自 2024年1月1日 至 2024年3月31日 (単位：百万円)	当第1四半期連結累計期間 自 2025年1月1日 至 2025年3月31日 (単位：千米ドル)	当第1四半期連結累計期間 自 2025年1月1日 至 2025年3月31日 (単位：百万円)
売上高		526	79	235	35
売上原価		306	46	166	25
売上総利益		220	33	69	10
販売費及び一般管理費					
役員報酬		100	15	100	15
給料及び手当		120	18	142	21
広告宣伝費		5	1	1	0
減価償却費		44	7	41	6
支払手数料		425	64	450	67
地代家賃		16	2	16	2
その他		142	21	161	24
販売費及び一般管理費合計		852	127	911	136
営業損失 (△)		△ 631	△ 94	△ 843	△ 126
営業外収益					
受取利息及び配当金		0	0	0	0
持分法による投資利益		-	-	26	4
営業外収益合計		-	0	26	4
営業外費用					
支払利息		99	15	4	1
為替差損		95	14	400	60
持分法による投資損失		16	2	-	-
営業外費用合計		209	31	404	60
経常損失 (△)		△ 840	△ 126	△ 1,220	△ 182
税金等調整前当期純損失 (△)		△ 840	△ 126	△ 1,220	△ 182
法人税、住民税及び事業税		3	1	0	0
法人税等合計		3	1	0	0
四半期純損失 (△)		△ 844	△ 126	△ 1,221	△ 183
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)		△ 844	△ 126	△ 1,221	△ 183

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

		前第1四半期連結累計期間 自 2024年1月1日 至 2024年3月31日 (単位：千米ドル)	前第1四半期連結累計期間 自 2024年1月1日 至 2024年3月31日 (単位：百万円)	当第1四半期連結累計期間 自 2025年1月1日 至 2025年3月31日 (単位：千米ドル)	当第1四半期連結累計期間 自 2025年1月1日 至 2025年3月31日 (単位：百万円)
四半期純損失 (△)		△ 844	△ 126	△ 1,221	△ 183
その他の包括利益					
為替換算調整勘定		103	15	173	26
持分法適用会社に対する持分相当額		△ 2	△ 0	0	0
その他有価証券評価差額金		-	-	△ 862	△ 129
その他の包括利益合計		101	15	△ 690	△ 103
包括利益		△ 743	△ 111	△ 1,910	△ 286
(内訳)					
親会社株主に係る包括利益		△ 743	△ 111	△ 1,910	△ 286
非支配株主に係る包括利益		-	-	-	-

【注記事項】

（継続企業の前提に関する事項）

当社グループは、前連結会計年度まで継続して重要な営業損失、親会社株主に帰属する当期純損失を計上し、当第1四半期連結累計期間においても引き続き、営業損失843千円（126百万円）、及び親会社株主に帰属する四半期純損失1,221千円（183百万円）を計上しております。これらのように当社グループは継続して重要な営業損失、親会社株主に帰属する当期純損失を計上している状況にあり、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社グループは、これらの状況を解消するために、引き続き既存事業の拡大に注力しつつ、引き続き投資事業を遂行して参ります。具体的には、2025年2月にビットコイン及びそのETFへの投資を当社の財務の準備金として採用することを決定し、ビットコインETFであるiShares Bitcoin Trustの購入を開始しております。また、投資物件が安定した賃貸収入を生み出し、不動産価値に潜在的なキャピタルゲインを提供できることを考慮の上、投資目的で不動産を取得する機会を模索して参ります。加えて、当社グループの成長、経営安定化及び企業価値増大を目指し、収益力、将来性を具備する企業・事業の取得等戦略的投資活動を今後も積極的に推進していく予定であり、当該投資事業を通して、新しい収益源を獲得できるよう努めて参ります。

さらに、事業の損失削減及び収益性の向上のため、全社的な費用及び営業費用の更なる削減を行って参ります。加えて、新たな資金調達も検討して参ります。

しかしながら、これらの対応策は、計画実行途上ないし計画途上にあることから、現時点においては継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を連結財務諸表に反映しておりません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

Good Mega Limitedの取得により、同社を連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(四半期財務諸表の円換算)

「円」で表示されている金額は、四半期財務諸表等規則第88条の規定に準じて、2025年3月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行における対顧客電信売買相場の仲値、1米ドル＝149.52円で換算された金額であります。なお、当該円換算額は、単に表示上の便宜を目的としており、米ドルで表示された金額が上記の相場で実際に円に換算されることを意味するものではありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
※1 債権額は貸倒引当金と相殺して表示しております。 流動資産に設定された貸倒引当金の金額 111 (17)	※1 債権額は貸倒引当金と相殺して表示しております。 流動資産に設定された貸倒引当金の金額 108 (16)
投資その他の資産に設定された貸倒引当金の金額 - (-)	投資その他の資産に設定された貸倒引当金の金額 - (-)

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は次のとおりであります。

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費 52 (8)	減価償却費 48 (7)
のれんの償却額 - (-)	のれんの償却額 - (-)

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千ドル、括弧内は百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ライセン シング事業	メッセー ジ ング事業	その他 の事業	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	- (-)	526 (79)	- (-)	526 (79)	- (-)	526 (79)
その他の収益	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
外部顧客への売上高	- (-)	526 (79)	- (-)	526 (79)	- (-)	526 (79)
セグメント間の内部売上高又は振替高	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合計	- (-)	526 (79)	- (-)	526 (79)	- (-)	526 (79)
セグメント利益又は損失(△)	△1 (△0)	△3 (△0)	△840 (△126)	△844 (△126)	- (-)	△844 (△126)

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益又は損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千ドル、括弧内は百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	投資事業	ライセン シング事 業	メッセー ジ ング事 業	その他 の事業	合計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	- (-)	- (-)	235 (35)	- (-)	235 (35)	- (-)	235 (35)
その他の収益	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
外部顧客への売上高	- (-)	- (-)	235 (35)	- (-)	235 (35)	- (-)	235 (35)
セグメント間の内部売上高又は振替高	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合計	- (-)	- (-)	235 (35)	- (-)	235 (35)	- (-)	235 (35)
セグメント利益又は損失(△)	△5 (△1)	△1 (△0)	△210 (△31)	△1,006 (△150)	△1,221 (△183)	- (-)	△1,221 (△183)

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益又は損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントの固定資産の変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間において、Good Mega Limitedの株式を取得し連結の範囲に含めたことにより、「投資事業」を新たに報告セグメントに追加しております。

3. 報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項 (セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(単位：米ドル、括弧内は円)

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり四半期純損失 (△)	△0.35 (△52.33)	△0.73 (△109.15)

(注) 1. 1株当たり四半期純損失 (△) 及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△844 (△126)	△1,221 (△183)
普通株主に帰属しない純損失 (△)	- (-)	- (-)
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△844 (△126)	△1,221 (△183)
普通株式及び優先株式の期中平均株式数 (株)		
普通株式	2,405,600.58	18,203,557.76
優先株式	2,405,599.58	18,203,556.76
転換劣後株式	1	1
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

2 優先株式は剰余金の配当請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。

(重要な後発事象)

(1) リボルビング・クレジット・ファシリティ契約の締結

2025年3月31日、当社の取締役会は、当時、当社の筆頭株主かつ主要株主であり、以前当社のCEOを務め、現在、当社のアドバイザーであるレン・イー・ハン氏 (以下「レン氏」といいます。) との間で、以下のリボルビング・クレジット・ファシリティ契約 (以下「本クレジット・ファシリティ契約」といいます。) を締結することを決議しました。

- 本クレジット・ファシリティ契約の上限：200百万香港ドル (3,844百万円)
 - 本クレジット・ファシリティ契約の期間：1年
 - 利息：年率 8% 複利
- (参考：現在のHSBC (香港上海銀行) における香港ドルのプライムレートは5.25%)

- 担保・保証：なし

適用している換算レートは、2025年3月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値である1香港ドル＝19.22円です。

(2) リボルビング・クレジット・ファシリティからの借入れ

2025年4月及び5月、上記本クレジット・ファシリティ契約のクレジット・ファシリティから投資のため計6,475千米ドル（968百万円）引出し（借入れ）を行いました。

3【その他】

該当事項はありません。